



平成30(2018)年度-2025年度  
第6次西之表市長期振興計画 (概要版)

[西之表市の将来像]



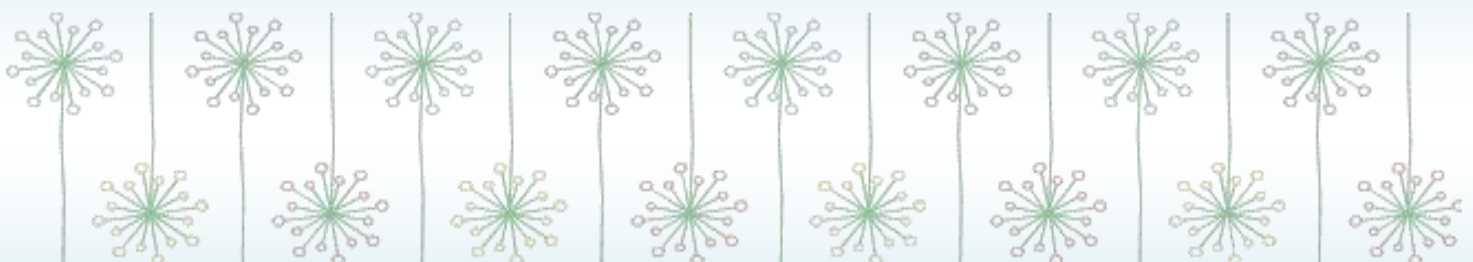
## 人・自然・文化一島の宝が育つまち

(将来像に込めた思い)

四季折々の自然がもたらす豊かな恵み、人情の温かさや人と人とのつながり、先人たちから受け継がれてきた貴重な歴史・文化など、わたしたちが暮らすこの島には、心を潤し満たしてくれるたくさんのお宝があります。

誰もが、「ここに住んで良かった」「これからも住み続けたい」と思えるように、わたしたちはこの貴重な「宝」に感謝し、「宝」を生かして地域の魅力に磨きをかけ、人と人との支え合いの力でもっともっと成長するまちを目指します。

島の宝に育てられたわたしたちが、さらに島の宝を大きく育てる・・・・・・  
この繰り返りで、西之表市は成長を続けていきます。



## 市の主要課題

### ◆人口減少・年齢構造の不均衡・高齢化の進展

⇒若い世代の島外流出、過疎化、高齢化

### ◆地域力の減退

⇒地域活動の担い手不足、コミュニティ意識の希薄化

### ◆担い手不足

⇒産業の担い手不足、後継者不足、労働力の減少

## 人口の将来展望

本計画期間においては、「西之表市人口ビジョン」に基づき、全国でも高水準にある合計特殊出生率の維持及び若年層や子育て世代の流入を生み出し、急激な人口減少に歯止めをかけるまちづくりを展開することにより、

2025年の目標人口を  
**14,080人**とします。

## 基本構想 —各分野のめざすまちのすがた—

### ■暮らし分野■ 地域力で安心・安全な「まち」をつくり、「暮らし」を支える



- ◆豊かな自然との共生・共存を図り、種子島らしい景観を大切に守りながら、子どもから高齢者まで、みんなが安心して生活できるまちづくりを進めます。
- ◆それぞれの地域の力を最大限引き出し、ともに支え合いながら住み良いまちを目指し、本市での生活がしあわせなものとなるように取り組んでいきます。

### ■しごと分野■ 地域の資源を生かした魅力ある「なりわい」で、豊かな「まち」をつくる

- ◆地域の特性を生かした稼げる産業として、農業、林業、水産業の第一次産業及び商工業の振興を図るとともに、さまざまな機関とも連携して安定的な雇用と労働力を確保しつつ、新しい雇用の創出や多様な働き方を支える仕組みについても検討していきます。



### ■ひと分野■ 生涯にわたり健康で、いきいきと輝く「ひと」が育ち、互いに支え合う「まち」をつくる



- ◆家庭や学校、地域、行政が相互に連携して切れ目のない支援を行い、生きる知恵と豊かな心、たくましく生き抜く力を備えた子どもを育てます。
- ◆すべての世代が健康で、住み慣れた地域のなかで、自分らしくいきいきと活躍できるまちを目指し、地域と社会に貢献できる人を育てていきます。

### ■ぎょうせい分野■ ともに「まち」をつくる（行政力の向上）

- ◆市民の声をしっかりと聴き、市役所が行っていることや市民が主体的に取り組むことについて、情報を発信しながら、市民とともに考え、行動するまちを目指します。
- ◆財政の健全化と計画的で効率的な行政運営に取り組みながら、市民サービスの低下を招くことがないよう、公平公正で信頼される、質の高い行政運営に努めます。



## 基本計画

全ての施策に目標値を設定し、取り組みの成果を客観的な数値で測れるようにしています。毎年その指標の達成状況を把握・検証したうえで、取り組み内容について必要な見直しを行い、実効性の高い計画としていきます。

政策分野	No.	施策名	主な成果指標(抜粋)	H28年度実績値	2021年度目標値
<b>【くらし分野】 地域の力で安心・安全な「まち」をつくり、「くらし」を支える</b>					
社会基盤・環境	1	快適な生活環境の整備	住みよいまちと感じている人の割合	76.2%	78.0%
	2	公共交通の充実	地域公共交通の市民満足度	28.1%	35.0%
	3	計画的な土地利用の推進	計画的な土地利用が行われていると思う市民の割合	9.9%	15.0%
防災・防犯	4	防災・危機管理の充実	災害対策に取り組んでいる市民の割合	58.2%	85.0%
	5	市民生活を守る安全対策の充実	高齢者の交通事故件数	11件	5件
社会保障	6	社会保障制度の運営	国民健康保険特別会計単年度実質収支(財政補填分繰入金を除く)	-55,933千円	-39,232千円
地域自治	7	地域力の向上	地域活動に参加した人の割合	58.5%	64.0%
<b>【しごと分野】 地域の資源を生かした魅力ある「なりわい」で、豊かな「まち」をつくる</b>					
地域産業	8	農業の振興	1戸当たり農業粗産額(H28数値は過去5年間平均)	4,902千円	4,964千円
	9	林業の振興	林業総生産額	72,565千円	100,000千円
	10	水産業の振興	漁獲高	391,397千円	400,000千円
	11	商工業の振興	事業者の好景気感	38.0%	51.0%
観光交流	12	観光・交流の振興	島発(離島カード)以外高速船利用者数	153,467人	158,000人
雇用・産業連携	13	新たな産業基盤と雇用環境の整備	有効求人数(年間延べ人)	7,251人	7,620人
<b>【ひと分野】 生涯にわたり健康で、いきいきと輝く「ひと」が育ち、互いに支え合う「まち」をつくる</b>					
子育て・教育	14	子ども・子育て支援の充実	子育てしやすい環境が整っていると思う人の割合	53.8%	60.0%
	15	学校教育の充実	不登校(年間30日以上欠席)の小・中学校児童・生徒数の全体における割合	1.89%	0.00%
	16	社会教育の充実	今後の学習活動への取り組み意欲	52.7%	66.0%
文化・スポーツ	17	芸術文化・文化財保護の充実	郷土の文化財に愛着・誇りをもっている人の割合	62.1%	70.0%
	18	社会体育の充実	スポーツ活動に取り組んでいる人の割合	39.7%	45.0%
健康・福祉	19	健康づくりの推進	健康管理に取り組んでいる人の割合	90.8%	93.0%
	20	地域包括ケアの推進	要介護認定者平均介護度(1号被保険者)	2.56	2.56
	21	地域福祉の充実	家族以外で助け合える人がいる人の割合	75.6%	84.0%
<b>【ぎょうせい分野】 ともに「まち」をつくる(行政力の向上)</b>					
行政運営・市民協働	22	健全な財政運営の推進	財政力指数	0.27	0.30
	23	財産の有効活用	未利用財産の有効活用率	—	70.0%
	24	組織力と職員力の向上	人事評価の仕組みの定着度	—	100.0%
	25	計画的で効率的な行政運営の推進	長期振興計画の各施策の目標達成率	59.0%	70.0%

## 計画の構成と期間

### 長期振興計画とは

市の総合的な振興と発展を目的に、市政全般にわたって総合的かつ計画的なまちづくりを進めるための指針として策定されるものです。

■この計画は、「基本構想」、「基本計画」、「実施計画」から構成されています。

#### 基本構想 平成 30(2018)年度－2025 年度

基本構想は、市政の基本理念であり、本市の将来像を明確にした上で、めざすべきまちの状態と方向性を示すものです

#### 基本計画(前期) 平成 30(2018)年度－2021 年度

基本計画は、基本構想を実現するための具体的な施策やその展開方針を定めるもので、まちづくりの設計書となるものです。ただし、社会経済環境はこれまでにない急速な変化をみせていることから、その変化や課題に柔軟かつ積極的に対応していくため、毎年度必要な見直しを行います。

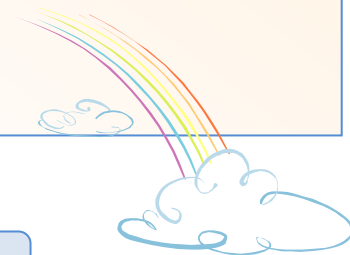
#### 【重点プロジェクト】

本市が直面している課題の解決を図るために、事業費、人的資源の重点的な投入や組織横断的な連携体制による取り組みを重点プロジェクトとします。本計画では、平成 27 年 9 月策定の「西之表市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を重点プロジェクトと位置づけ、戦略的かつ計画的に取り組んでいきます。

#### 実施計画 平成 30(2018)年度－2021 年度

実施計画は、基本計画の各施策を現実の行財政のなかで実施していくための計画で、毎年度の予算編成の指針となるものです。

ローリング方式で毎年見直しを行います。



## 第 6 次長期振興計画実現の方策と推進体制

第 6 次長期振興計画においても、各分野の目標達成度を「計画(Plan)→実施(Do)→評価(Check)→改善(Action)」の PDCA サイクルに基づき管理していくこととし、そのチェック体制の構築と継続的な実施により、成果が着実に上がるよう進行管理を行っていきます。

また、その結果については、市民に広く公表して市民との情報共有を図り、行政がどういった考えに立って計画を進めていくのかをしっかりと説明していきます。



## 第 6 次西之表市長期振興計画

[基本構想・前期基本計画]

平成 30(2018)年 3 月

鹿児島県 西之表市

〒891-3193 西之表市西之表 7612

電話 0997-22-1111 FAX 0997-22-0295